

令和5年  
12月

北文化小劇場 催し物ご案内

開催日	催事名	開演	終演	問い合わせ先	入場料
3日 (日)	春友まどろみの宴	11:30	15:30	春友会 090-4197-1892(羽根)	無料
9日 (土)	北文化小劇場施設事業 あの頃の歌のコンサート ～昭和の名曲セレクション～ <b>チケット 取扱い</b>	14:00	15:30	北文化小劇場 052-910-3366	全自由席 一般 1,500円 友の会(前売) 1,300円 障がい者等 1,300円 ※未就学児入場不可
24日 (日)	まきKokiコンサート	15:00	17:00	ソングをうたう会 090-1727-0317 FAX 052-848-1310	全自由席 大人 2000円 大人ペア 3000円 高校生以下 500円
26日 (火)	劇場と図書館の キッズ探検隊2023 劇場と図書館の舞台裏のお仕事	13:30	15:00	名古屋市北図書館 052-912-8111	12月12日(火)9:30～ 北図書館にて受付 ※定員15名(先着申込)
27日 (水)	名古屋西高等学校演劇部 二年生自主公演	19:00	20:00	愛知県立名古屋西高校 演劇部 052-522-2451	無料
28日 (木)	AKバレエスクール 第3回バリエーションコンサート	17:30	20:00	AKバレエスクール 090-8862-7083 FAX 0568-84-3850	無料(要整理券)

**チケット  
取扱い** …北文化小劇場にてチケット取扱い

\* 非公開の催し物や練習でのご利用等のため掲載のない催し物もございます。予めご了承ください。  
\* 催し物の時間、内容等が変更になる場合がございます。

北文化小劇場 施設利用のご案内



ホール



練習室

ホール見学&各種相談承ります!

- ◆客席数 297席(椅子席237・榻席60)
- ◆舞台 間口14.5m 高さ6.0m 奥行8.2m
- ◆楽屋 2室
- ◆練習室 1室(45㎡)
- ◆駐車場 37台(図書館共用)

公益財団法人 名古屋市文化振興事業団 [北文化小劇場]

お問い合わせ  
TEL 052-910-3366 FAX 052-910-3367

アクセス  
名古屋市北区志賀町4丁目60-31  
地下鉄名城線「黒川」下車4番出口から北へ徒歩12分

総合建設業  
株式会社 原田工務店  
052-901-3210

広告募集中!  
掲載料1枠5,000円/年  
ご希望の方は北文化小劇場まで  
TEL 052-910-3366

2023年  
北文化小劇場だより 12月



本年もありがとうございました。  
来年もよい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

年末年始(12/29～1/3)は休館となります

あけぼの 白木  
0120-758-216

KAWAI  
NAGOYA  
052-962-3939

清酒 金虎  
052-981-3960

お料理・仕出し・うなぎ  
魚鉄  
052-911-1211





転輪太鼓グループ代表  
國分入道光雲先生

【和太鼓】第3回「和太鼓の力 Part2」

(前回の続きとなります)

さて、飛鳥師匠の気合に押され気味の素人集団、大変なのはここからでした。小競り合いなどは収まったものの、111人すべてがセンスがあるかと言えば、中にはぎりぎりオーディションを合格した者も。設楽打ち(一定のリズムで太鼓を打つ)という、例えば4分の4拍子で有れば一小節の中でドンドンドンと四回打つ、そしてこれを8小節、16小節、32小節と繰り返していく練習があります。普通で言うと(あくまで私の感覚なのですが)単純作業の繰り返しに感じますが、これを安定して打てない人もいます。さらに倍の4分の8、4分の16になると手が回らなかつたりリズムが安定しなかつたり、本来であればこの練習をしっかりとやって安定してから曲の練習に入るわけですが、111人に2か月で7分近くの曲を仕込むのですから、そんなことも言っていられない。自分で言うのもなんですが、比較的リズム感の良い私は何の問題もありませんでしたが、当時素人の私から見てもこれは大変だぞと感じていましたし、今思うなら、飛鳥師匠のこのハードルが高すぎる指導を受けたと、改めてそのすごさを感じています。

覚悟がなければ到底出来ることではなく、だからこそ、「スタートでいきなりつまずく暇はない」その思いがあの一言に凝縮されその責任感と、心意気に我々は心動かされたのでしょ。しかしこの111人のメンバーの良いところは、この人に着いていこう、この人と共に結果を出そう、そう思うと一気に方向性が統一され、中途半端ではなく、とてつもない力を発揮していくのです。某暴走族のリーダーの一言で、すべてのメンバーが一気に動き出す感じ・・・わかりますよね。

もちろん飛鳥師匠のカリスマ性もありましたが、ともに指導に入っていた「あすか組」の現役プロメンバーの一人一人の人間性、そして、何よりも、我々が名古屋ドームで演奏するための曲のイメージをつけるために、指導者メンバー4人でしたが、この曲を演奏してくれたその姿に、一同が感動を覚え、演奏が終わったとたんに、111人からの感動の拍手と歓喜の声が湧きあがりました。なかには涙まで流すものも。かくなる私もその一人でしたが(笑)そして最後にはアンコールの声が上がり、そのアンコールの声に飛鳥師匠がこう答えました。

「ただで見せるのは、今回だけや、続きが見たいなら・・・〇月〇日開催のコンサートへぜひお越しください」

関西人らしい落ちのきいた一言に全員が大爆笑。でもこの笑いの中で、自分達111人が、あの名古屋ドームで今の曲を演奏する、その時、何が起るかを想像した時にはワクワクが止まりませんでした。しかし、まさか自分の人生がこの時、ここまで大きく変わってしまうことを想像することはできませんでした。

施設事業のご案内

12/26(火) 劇場と図書館のキッズ探検隊2023

舞台裏のお仕事を見て体験してみよう!

日時: 令和5年12月26日(日)13:30~15:00  
対象: 小学1年生~6年生  
定員: 15名(先着申込)  
申込: 12月12日(火)9:30~

※申込は北図書館窓口またはお電話(052-912-8111)にてお申込みください。  
※保護者やご兄弟姉妹の同伴はご遠慮ください。

【タイムスケジュール】

時間	場所	内容
13:30~13:35	北図書館	初めのあいさつ
13:35~14:00		図書館を探検しよう!
14:00~14:55	北文化小劇場	舞台の裏側を見てみよう!
14:55~15:00		終わりのあいさつ



快適以上を、世の中へ。



広告募集中!

掲載料1枠50,000円/年  
ご希望の方は北文化小劇場まで  
TEL 052-910-3366

第8回 ミュージカル「ジキルとハイド」

「ジキルとハイド」という言葉を聞いて、みなさまは何を思い出すでしょうか。個人的には、二重人格者の代名詞として、よく知られているように思います。作品の中では、誰しもが持っている「善と悪の心」のうち、悪の心を切り離すことができれば、最終的に悪を消し去れるのではないかという仮説のもと、ジキル博士が周囲の反対を押し切り、自分の体で実験した結果、現れた人格がハイドです。

ジキルとハイドは、同じ人間の別人格のため、1人の役者が両方を演じています。1人2役のようなものですが、根本は同じ人間のため、どこか共通している部分があるはずで、そういう意味では完全な別人よりも難しいのではないかと感じてしまいます。ちなみに、私の一番好きなシーンの一つに、ジキルとハイドのみで会話しているシーンがあります。舞台に立つのはただ一人。息つく間もなく人格が入れ替わり、激しく言い合いをしています。人格の切り替えに合わせて、照明も伴奏も切り替わっていく...この作品の中で非常に見応えのあるシーンです。また、個人的に誠実な人が狂っていくのを見るのも好きなので、このシーンで狂っていくジキルが非常に気に入っているという側面もあります。

私が観劇した今年4月の公演では、2代目ジキルと3代目ジキルのダブルキャストで開催していました。5年前の開催の際には2代目ジキルを、今回の観劇では3代目ジキルを堪能したのですが、役者によってこんなにも印象が違うとは思いませんでした。どちらも好きなのですが、両者のジキルを見ることで、「こういう解釈があったのか!」とか、「なるほど、だからこの場面でこういう行動を取ったのか!」とか、納得できる部分が格段に増えたのです。もちろん物語の本筋が変わることはないのですが、同じ流れのはずなのに、歌い方や歌詞に合わせた動きなどの表現方法が異なることで、相手の反応も変化し、意味付けも大きく変わっているように感じました。これまでも様々な作品で、キャストが異なる公演を見ているのですが、行動の意味付けまで変わっていることを感じるのは初めての経験で本当に衝撃を受けました。

何度見ても、毎回新しい発見があるので、本当に舞台って面白いですね。これからも新しい作品だけでなく、以前に見た作品もどんどん見ていきたいなと思います。



施設事業レポート

笑今SHOW 10/7(土) ふれあい文化事業「3ガガヘッズLiveShow」

10月7日(土)にふれあい文化事業「3ガガヘッズLiveShow」を開催しました。市内の各文化小劇場で「笑今(わらいま)SHOW」と題し、気軽に楽しく鑑賞できるシリーズ公演のひとつとして開催した今回は、「ワハハ本舗」に所属する2人組パフォーマンスグループ「3ガガヘッズ」が登場です。パフォーマンスの多くが言葉をあまり使わないビジュアルコメディで、これまでに世界35カ国で累計1000回以上の公演を行っており、今回の公演も数日前に約1ヶ月のスリランカツアーを終えたばかりとのこと。早速始まったパフォーマンスでは、見て楽しむだけではなく、お客様に舞台にあがってパフォーマンスに参加いただくなど、会場をどんどん巻き込んでいきました。また、合間の海外ツアーを映像とともに振り返る場面では、文化の違いによる(珍?)エピソードが多数紹介され、現地ならではのエピソードに会場からは驚きの声があがりました。最後はお待ちかねのタイトツパフォーマンスで映画やアニメの名場面が次々に表現され、大盛況の中終演となりました。次回は誰がやってくるのか!? 乞うご期待ください!



11/3(金・祝)北区合同文化祭

11月3日(金・祝)文化の日に北区合同文化祭を開催しました。文化祭は、普段劇場や生涯学習センターを練習の場としてご利用いただいている利用者の方に、劇場が音響や照明などの技術サポートを行い、ホールを発表の場として提供しています。

今回はフラダンスやウクレレ、剣舞や着物ショーなどの全5団体が出演されました。どの団体も、日ごろの練習の成果を発揮した素敵なパフォーマンスでした。次回開催する時は、より多くの方にご参加・ご来場いただけるよう、盛り上げていきたいと思っております。ご参加いただいた皆様、そしてご来場いただいた皆様、誠にありがとうございました!

